

# 小規模企業景気動向調査

[平成27年11月期調査]

～製造業が牽引し小幅ながらも改善が続いた小規模企業景況～

2015年12月22日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2015年11月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…製造業が牽引し小幅ながらも改善が続いた小規模企業景況…◇

11月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅改善となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは不変、資金繰りDIはわずかに改善となった。経営指導員からは、一部の業種でやや上向いているとの報告がある一方、消費低迷の長期化を懸念する声が聞かれ、先行き不透明感が増しているとの報告もあった。

## <製造業> ◇…食品関連や繊維関連で受注が増加するなど、改善に転じた製造業…◇

製造業の業況DIは、大幅改善となった。項目別に見ると、売上額DIはわずかに悪化、採算及び資金繰りDIはわずかに改善となった。経営指導員から、好転材料として、①食品関連で、お歳暮関連商品の受注増により、売上が増加している、②一部の繊維関連や建設機械関連で、受注が安定しており、比較的好調であるなどの報告があった。また、悪化材料としては、機械・金属関連や自動車関連で、中国経済の減速により、受注の先行きが不透明となっているなどの報告があった。

## <建設業> ◇…大型公共工事や住宅リフォームの受注などにより、緩やかな改善が続いた建設業…◇

建設業の業況DIは、小幅改善となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは若干改善、採算DIは不変となった。経営指導員から、好転材料として、①一部地域の土木関連で、架橋工事など大型公共工事の受注があり、やや上向いている、②住宅関連で、リフォームを中心に受注が安定しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、依然として人手不足が続いており、大工等の職人確保に苦労しているなどの報告があった。

## <小売業> ◇…秋冬物が低調であるものの、全体的には持ち直しの動きが続いた小売業…◇

小売業の業況DIは、若干改善となった。項目別に見ると、売上額DIは不変、採算DIはわずかに悪化、資金繰りDIは若干改善となった。経営指導員から、好転材料として、①食料品などで、プレミアム付き商品券の効果により、売上が多少アップした、②小規模事業者持続化補助金を活用した新たな販売促進活動により、売上の増加と新規顧客の獲得につながったなどの報告があった。また、悪化材料としては、気温の高い日が多く、秋冬物の売れ行きが良くないなどの報告があった。

## <サービス業> ◇…理美容業や飲食関連などが低迷し、再び悪化に転じたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、若干悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅悪化、採算及び資金繰りDIはわずかに悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①理美容業で、同業他社との競合が激しく、売上が減少傾向にある、②飲食関連で、顧客の価格に対する見方が厳しくなる中、単価も上げられないため、売上が減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の観光・宿泊関連で、テレビ番組の影響やイベントの効果が出ており好調であるなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 14.4	▲ 14.8	▲ 0.4	▲ 8.3	▲ 9.0	▲ 0.7	▲ 10.7	▲ 8.9	1.8
採算	▲ 18.3	▲ 18.6	▲ 0.3	▲ 16.3	▲ 15.6	0.7	▲ 18.5	▲ 18.5	0.0
資金繰り	▲ 16.4	▲ 15.7	0.7	▲ 14.8	▲ 14.3	0.5	▲ 16.9	▲ 16.0	0.9
業況	▲ 20.6	▲ 18.5	2.1	▲ 20.1	▲ 14.4	5.7	▲ 16.8	▲ 14.1	2.7

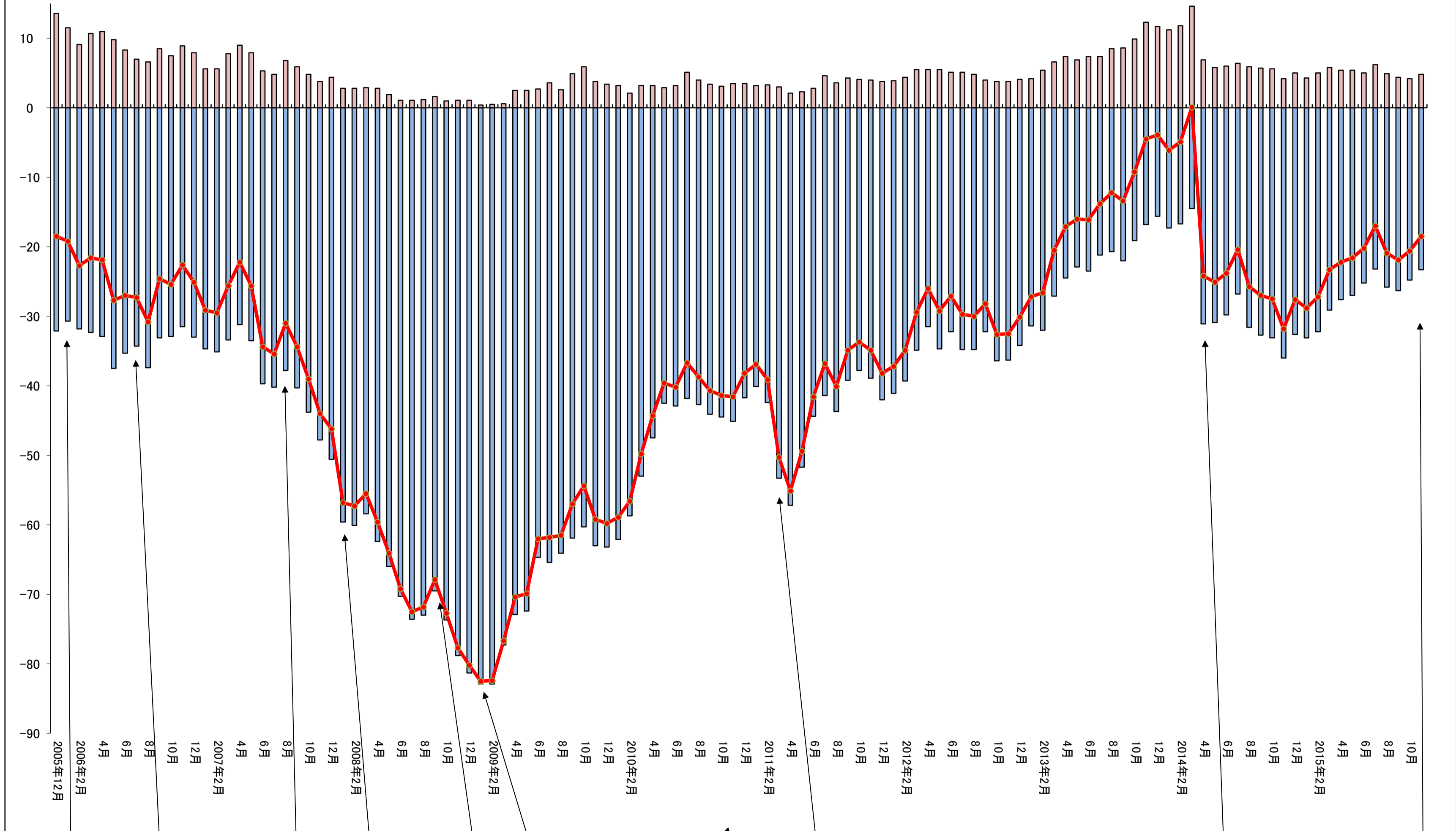
業種	小売業			サービス業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 24.3	▲ 24.2	0.1	▲ 14.6	▲ 16.9	▲ 2.3
採算	▲ 24.2	▲ 25.3	▲ 1.1	▲ 14.3	▲ 15.0	▲ 0.7
資金繰り	▲ 21.7	▲ 19.9	1.8	▲ 12.0	▲ 12.5	▲ 0.5
業況	▲ 29.0	▲ 27.3	1.7	▲ 16.6	▲ 18.2	▲ 1.6

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

# 小規模企業景気動向調査(月次)

## 産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化  
■ 好転  
● DI



06年01月16日  
ライブドア強制捜査

06年07月14日  
日銀ゼロ金利政策解除

07年08月09日  
BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年01月02日  
NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日  
リーマン破産法適用申請

09年01月  
調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年03月  
東日本大震災

14年04月  
消費税率8%に引上げ

15年/11月  
-18.5

## 小規模企業景気動向調査(11月期)における商工会経営指導員の主なコメント

\* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

### 1. 景気全般

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・製造関係の景気が少し良くなりつつある。金融機関との情報連絡をするようになった。  
(兵庫県丹波市商工会)
- ・地域で使用される商品券の発行等により若干ではあるが、消費は喚起されているようである。  
(鹿児島県南九州市商工会)
- ・全体的な景況は、昨年同期と比較して、大きな変動は無く落ち着いている。地域内の前向きな小規模事業者は持続化補助金、マル経の資金効果により設備の入れ替え、新規導入が進み規模の大小はあるが、概ね前年対比2割の売上増加が散見される。

(山形県上山市商工会)

- ・越前がにのシーズンから宿泊、鮮魚小売業の業況は良いが、他の業種においては、横ばい状況である。  
(福井県越前町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・消費低迷の長期化を懸念する声も聞かれ、先行きの不透明感が増えております。業績改善への確信を持たず、慎重な経営者が多い。

(埼玉県鳩山町商工会)

- ・まだまだ景況感は、悪い感じがします。  
製造業にとっての最低賃金の大幅アップは、かなり負担になっているようです。

(北海道和寒町商工会)

- ・持ち直した感じはなく、依然厳しい状況は変わらない。

(香川県丸亀市飯綾商工会)

- ・製造業は他業種と比較して好況を維持しているがその他の業種は厳しい。建設業は人材不足が一段と深刻化している。小売・サービスは資金力不足から消費者ニーズを追いかける設備投資に資金を回す余裕が無い。補助金などの制度を活用し持続的発展を支援していく必要がある。

(山口県岩国西商工会)

### 2. 製造業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・水産関連の製造業は、お歳暮の注文増加で、売上は増加傾向にある。  
(長崎県対馬市商工会)
- ・食品関連の製造業は、年末年始の商品の製造で仕事量は増えている。  
(新潟県小国町商工会)
- ・建設機械部品製造業では、親会社の影響を受け忙しい状況が続いている。(一部で持続化補助金の成果によりホームページ等で受注を伸ばしている)

(香川県高松市中央商工会)

- ・食料品：新たに自社製品を本格的に製造・販売し始め、顧客から好評を博しており、売上・利益ともにやや好調である。  
繊維工業：商品の需要が回復し、来年3月までの受注が確保でき忙しい状況が続いている。  
機械・金属：地道な営業活動により、昨年同時期よりも受注件数が増え、売上が大きく増加しており、利益も上向きである。

(岡山県作州津山商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・石油価格の下落は経費削減には貢献するものの、中国をはじめとする海外市場の不振によって受注の先行きは不透明である。

(石川県富来商工会)

- ・機械金属は中国経済減速の影響か、輸出関連部品で少し受注減が見られる。

(京都府与謝野町商工会)

- ・自動車関連の製造業は親会社からの受注が減ってきているため、売上が上がらない状況である。

(静岡県浜名商工会)

- ・水産加工業は、生産品(イカやホタテ等)の国内・国外の需要が高く稼働率は安定しているが、原料高などで採算性は若干悪化している。

(青森県大畑町商工会)

### 3. 建設業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・公共事業の発注が増加したことにより業況が好転に転じた。  
(群馬県榛東村商工会)
- ・建築業については新築案件は、なかなか増えてこないが、リフォームに関する相談や施工は増えつつある。

(静岡県蒲原商工会)

- ・土木関連の建設業では、春先から秋までは公共工事等も減少傾向がみられたが、秋以降では、工事が一斉に動き出しており、受注が重なり対応が難しい状況になっている。  
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・特に目立った大きな受注はないが、年末を迎え個人宅向けの細かい作業の受注量が増加している様子である。  
(神奈川県相模湖商工会)

#### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・人材不足のため受注量を伸ばせない状況。外注が多くなる傾向にある。  
(大分県宇佐両院商工会)
- ・公共事業等、受注は安定して取れているが依然として人手不足の状態である。  
(群馬県群馬伊勢崎商工会)
- ・管内建設業においては、リフォーム工事は見られるものの、公共工事及び住宅着工件数の減少が影響を及ぼしている。  
(秋田県由利本荘市商工会)
- ・県、町共に公共工事額低迷。工事価格も厳しいものが多く受注できても利益は採れない状況。  
(三重県紀宝町商工会)

#### 4. 小売業

##### ＜改善傾向を示すコメント＞

- ・イベントによる来町者が増え、さらにプレミアム付商品券の発行により多少の売上アップがみられた。  
(福岡県芦屋町商工会)
- ・持続化補助金の採択事業で製作した折込チラシによる催事の成果で売上が上昇し、新規顧客も獲得できた。  
(兵庫県多可町商工会)
- ・カニ等の解禁により鮮魚において増加の動きがみられ、業況は良くなっている。  
(石川県能登町商工会)
- ・第2弾のプレミアム商品券の効果で、衣料品、食料品、雑貨等の売上は伸びているものの、プレミアム商品券の終了後が懸念されている。  
(北海道乙部町商工会)

##### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・衣料品関連の小売業は、秋物の売れ行きがあまり良くなかった。個人消費が弱い動きになっている。  
(鳥取県中部商工会産業支援センター)
- ・呉服小売から、夏以降、これまでにないほど販売状況が厳しいとの談あり。  
(茨城県高萩市商工会)
- ・プレミアム商品券の利用がほぼ終わり落ち着いてきた。  
(岩手県二戸市商工会)
- ・食料品小売業は、食品の値上げの影響によりお客様の買い控えが目立っている。  
(栃木県芳賀町商工会)

#### 5. サービス業

##### ＜改善傾向を示すコメント＞

- ・一部の旅館業において、地元有数のお祭りに若干ながら韓国人観光客の宿泊があった。  
(佐賀県唐津東商工会)
- ・県のプレミアム宿泊券の期限が迫っていることから満室が続く旅館もあった。  
(島根県まつえ北商工会)
- ・NHKのレギュラー番組で大島が取り上げられた影響で、宿泊や飲食店への問い合わせが一時的に増加した。売上にもつながったと思われる。  
(山口県大島商工会)
- ・理・美容関連のサービス業で、人員合理化で採算が改善している事業所が一部ある。  
(東京都調布市商工会)

##### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・美容関連のサービス業は大きな変化もなく、ずっと不変がつづいている。ただ、同業者が増え、お客の取り合いになっているので、売上が少しずつ減ってきている。  
(福岡県小竹町商工会)
- ・理美容関係は客の取り合いが激しく、収入にも影響が出てきている。自動車関係はディーラーから仕事がこないとやっていけないほど仕事がない。  
(茨城県水戸市内原商工会)
- ・依然として飲食業界は厳しい状況にあります。可処分所得が増えてない現状があります。  
(山形県南陽市商工会)
- ・飲食業：宴会など、お客様は税込み価格で注文してくるため、実質売上は減少。価格の割りに質や量が落ちたと言われたくない。  
(静岡県大須賀町商工会)